



市政へのご意見、ご要望をお寄せください。



発行：日本共産党柏市議会議員団 柏市増尾台1-2-16 ☎04-7176-3711 FAX.04-7176-3716

県選管の裁決のポイント

- 生活の本拠が柏市内にあったことを示す客観的証拠はない
- 提出された領収書の日付などは選挙後に加筆された可能性
- 近隣住民は「人の気配がなかった」と証言
- 柏市と船橋市の住居の水道・電気・ガスの使用量から生活の本拠は船橋市にあった

小川氏が県選管の裁決に不服の場合は、裁決書の交付から30日以内に県選管を被告として東京高裁に提訴できます。

柏市議選の開票結果(36~38位)

当	坂巻しげお	1576票
37	さかきばらアリーゼ	1574票
38	やざわ英雄	1454票

昨年8月6日投開票の柏市議選で初当選した小川学市議(日本維新の会公認、その後離党)について千葉県選管は、公選法が被選挙権の要件とする「柏市内での3カ月以上の居住実態」はないと判断し、3月5日付で「当選無効」と裁決しました。

小川市議の当選は無効
「柏に居住実態なし」県選管が裁決

教育もまちづくりも市民合意が大事

日本共産党市議団は、太田和美市長が就任して以来2度の当初予算に賛成してきました。しかし今回の2024年度予算には以下の理由から反対しました。

予算に反対した主な理由

- 国保・介護・学校給食費値上げ
- 被害が明らかで大規模小中一貫校を強引に推進
- 給食無償化、補聴器補助など市民の願いは後回し、旧そごう取得には86億円

その主な理由は①国保料、介護保険料、学校給食費を値上げし、新たな市民負担増を求めている②子どもたちや市民に大きな影響を

太田市長提案の新年度予算に
日本共産党、初めて反対

及ぼす柏中の敷地内への大規模小中一貫校の設置や、柏駅周辺の大規模開発について情報公開・市民合意がきわめて不十分③市民の切実な願いである学校給食費無償化や高齢者の補聴器購入費助成を後

回しにする一方で、旧そごう跡地を86億円で取得するなど、税金の使い方、優先順位が歪んでいることです。実質賃金の減少、物価高騰で市民の暮らしの困難は深刻です。自治体の役割は住民福祉の増進です。当初の太田市政の積極面は評価しますが、本多・秋山市政と続いた大型開発優先の政治に後戻りするのか、いま重大な岐路にあります。



小中一貫校を考える緊急学習会

マンモス一貫校、は弊害だらけ

2月17日に開かれた緊急学習会。山本由美・和光大学教授、山中真弓・つくば市議(写真右)の報告で弊害だらけの実態を学びました。



確定したら
当選はだれ

当選無効が確定した場合どうなるのか。公選法(左の条文)にもとづいて次点(37位)だった候補者が繰り上げ当選しますが、さかきばらアリーゼ氏は柏市議選後間もなくして、取手市議選立候補のため転出しており、被選挙権を有しません。38位の日本共産党・やざわ英雄氏が繰り上げ当選します。(2面に関連記事)

第96条

第99条

異議の申出、審査の申立て又は訴訟の結果、再選挙を行わないで当選人を定めることができる場合においては、直ちに選挙会を開き、当選人を定めなければならない。
当選人は、その選挙の期日後において被選挙権を有しなくなつたときは、当選を失う。

- 裏金疑惑の解明を求める意見書……清風・公明が反対
- 女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める請願……清風だけが反対
- 小中一貫校は保護者・子どもたち・市民の意見をよく聞いて……16:18で不採択

会派	日本共産党				みらい民主				市民サイド		無所属 の会		無所属			公明党						柏清風															
議員	田 口 康 博	平 野 光 一	武 藤 美 津 江	渡 部 和 子	伊 藤 誠	岡 田 智 佳	鈴 木 清 丞	永 山 智 仁	林 紗 絵 子	松 本 寛 道	若 狭 朋 広	小 川 学	末 永 康 文	内 田 博 紀	北 村 和 之	上 橋 し ほ と	渡 邊 祐 二	小 川 百 合 子	小 松 幸 子	田 中 晋	塚 本 竜 太 郎	中 島 俊	橋 口 幸 生	林 伸 司	阿 比 留 義 顯	後 藤 浩 一 郎	坂 巻 重 男	桜 田 慎 太 郎	佐 藤 浩	助 川 忠 弘	福 元 愛	古 川 隆 史	村 越 誠	山 田 一 一	渡 邊 晋 宏		
請願 9 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	棄	欠	×	×	×
請願10号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	

請願9号は、政府に女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書の提出を求めたもの。
請願10号は、柏市が設置しようとしている小中一貫校(義務教育学校)について「拙速にすすめることなく、保護者・子どもたち・教職員・市民の意見をよく聞いてすすめる」ことを求めています。○は採択に賛成、×は反対。円谷憲人氏は議長。